

製品名: DISC1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01911**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 94 kDa; Observed MW: 94 kDa

抗原情報

遺伝子名	DISC1
別名	C1orf136; DISC1; KIAA0457; RP4-730B13.1; SCZD9
遺伝子 ID	27185
SwissProt ID	Q9NRI5
免疫原	ヒト DISC1 の組み換えタンパク質

背景

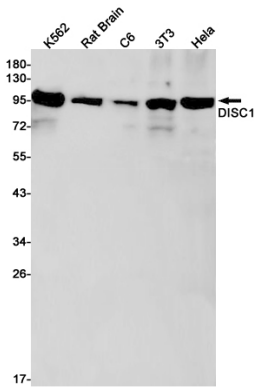
胚および成体における神経新生の多様な側面の制御に関与する。胚の脳発達における脳室 / 脳室下領域、および成体海馬歯状回にお

ける神経前駆細胞の増殖に必要である。

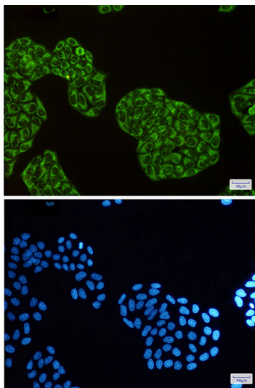
研究分野

神経科学

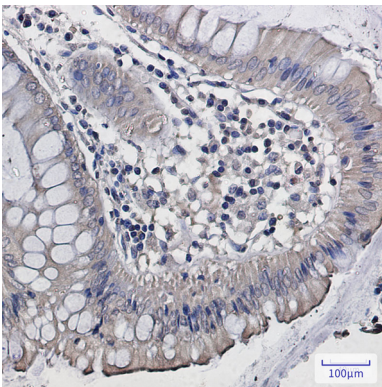
画像データ



DISC1 抗体を使用した、K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の DISC1 のウエスタンプロット分析。



Hela における DISC1 (緑) の DISC1 抗体および DAPI (青) を用いた免疫細胞化学分析



DISC1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。